

ロッカ・ブリヴィオ、Rocca Brivio

ロッカ・ブリヴィオはサンジュリアーノのはずれ、メレニャーノに入る直前にある1515年に建てられた要塞化された建物です。要するに、宮殿の付いた砦とってください。Roccaとは、ロンバルディ期に建てられた城までは大きくないが、外部からの攻撃に対する要塞化した建物をさす言葉で、Brivio家の砦との意味です。ここも進入口が絞られていて要塞化していることが伺われます。中に入ると、回りに溝があり、ぐるりと城壁で囲まれていて、宮殿がその城壁の一面となっています。イタリア語の説明しかないので、誰が建てて誰が住んでいたのかはわかりませんが、入口にBrivio家の人らしい像があります。現在は、この設備をイベントに使っているようです。また、泊り込みで、音楽の演奏と録音出来る設備もあるようです。

写真：



サンドナートから121番又はz420のバスでEmilia通りをサンジュリアーノに向かい、カリフルの次の停留所で降ります(料金は1.2ユーロ)。乗車時間は15~20分くらいです。この停留所がサンジュリアーノの最後であり、この先は、メレニャーノとなります。停留所は反対側なのでEmilia通りを横切らなくてはなりません。Emiliaを横切ると、ランピーナという名の大きなレストランがあります。そのレストランの駐車場の脇の細い並木道がロッカ・ブリヴィオにつながっています。並木道に入るEmilia通りにはRocca Brivio入口の看板があり、正面にはロッカブリヴィオの宮殿が見えます。宮殿は立派な建物です。宮殿の入口には彫刻が飾られていて、宮殿の内部には中庭があり、そこにはアーチ型の立派な門があります。また、宮殿の手前には古い家屋があり、今でもちゃんと人が住んでいます。他にも古そうなレンガの建物や、溝に架かるレンガの橋なども見ることも出来ます。回

りは畑とそのあぜ道だけで、この設備以外には見るべきものはほとんどありませんが、このあたりを散歩するのも気分爽快です。

Emilia 通りに面しているレストランのランピーナは、回りが畑になっていて、イタリア人の好きなタイプの一軒家的なレストランです。大きさから考えても、多分、この辺では有名なレストランだと思います。

写真：



ロッカ・ブリヴィオに、夕方（サンドナートを5～6時くらいに出ればよい）に行き、ゆっくりと見て回ってから、帰りにこのレストランで夕食をとるような計画にすることが良いと思います。サンドナートへの帰りは、レストランの前のバス停からz420で1.2ユーロです。バスの時間があわないようなら、レストランでタクシーを呼んでもらっても10～15ユーロでサンドナートまで戻ることが出来ます（乗車時間は10分くらいです）。

後日談

後日、このレストランに何度か行きました。中も広く立派なレストランで、平日の夜にもかかわらず席はいっぱいでした。肉料理主体のイタリア料理で、前菜・パスタも合格点です。古い建物を利用して、中庭もあり、雰囲気も良いのでお奨めのレストランです。